

# デマンド交通登録者アンケート 調査結果

第2回 陸前高田市地域公共交通会議 会議資料

陸前高田市

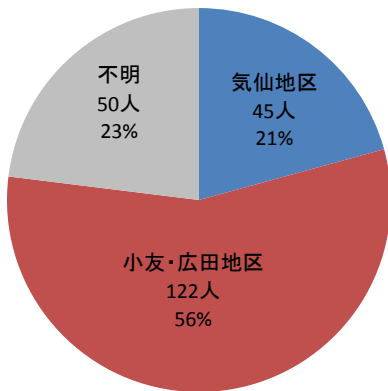
## 1. デマンド交通登録者アンケート調査の概要

- デマンド交通登録者の利用実態やニーズ等を把握するため、デマンド交通登録者アンケート調査を実施した。

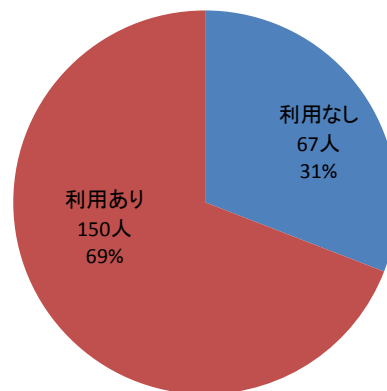
## ■調査概要

デマンド交通登録者アンケート調査	
対象	・ デマンド交通登録者512名（実配布数481名）
実施時期	・ 平成30年7月30日（月）～8月17日（金）
配布・回収方法	・ 郵送配布・郵送回収
回収実績	・ 回収数217票（回収率45%）
質問事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>デマンド交通の満足度、不満度、利用しない理由</li> <li>便数変更による影響の有無</li> <li>停留所の設置希望</li> <li>今後の継続意思の有無</li> <li>回答者の属性（世帯構成、自宅の車の台数、自家用車の有無）等</li> </ul>

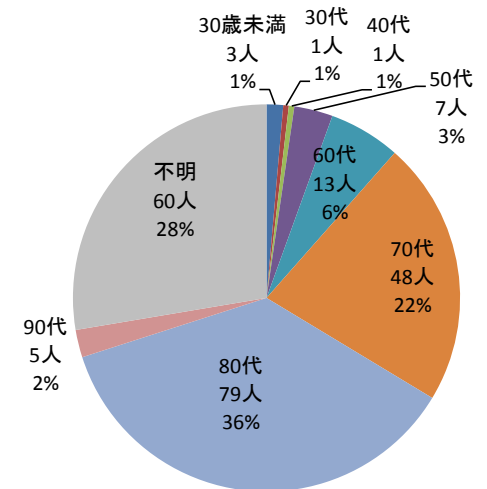
■回収率【地域別】



■デマンド交通の利用経験



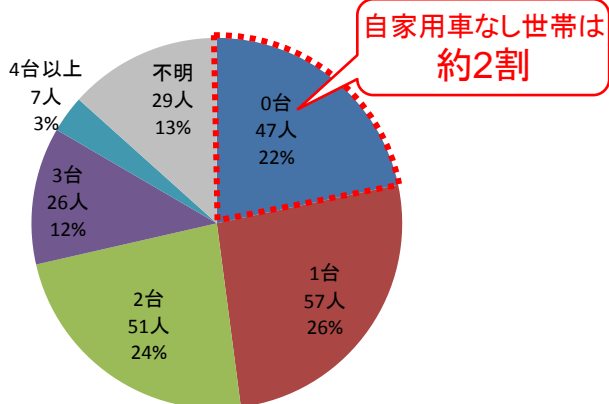
■年齢層



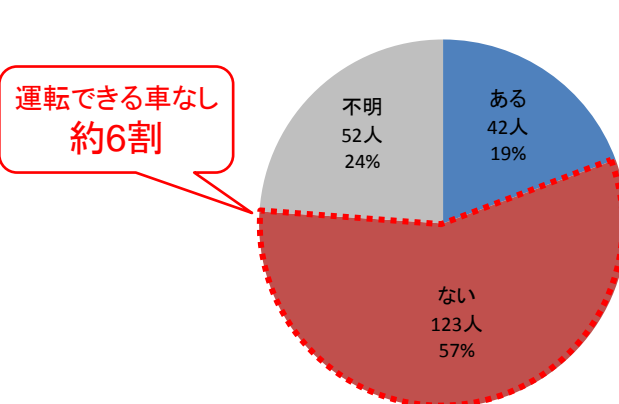
## 1. デマンド交通登録者アンケート調査の概要

- ・ **自家用車を保有していない世帯は全体の2割**であり、自家用車を自分の自由に使えない人は**約6割**となっている。
- ・ 今年度の運行内容の変更(便数の減少)※により、**約6割の利用者が不便**になったと回答しており、特に**小友・広田地区**は不便と感じている割合が高い。
- ・ 具体的な増便要望としては、**午後の便**を希望しており、特に**13時帰りの便(主に病院帰り利用)**を希望する人が多い。

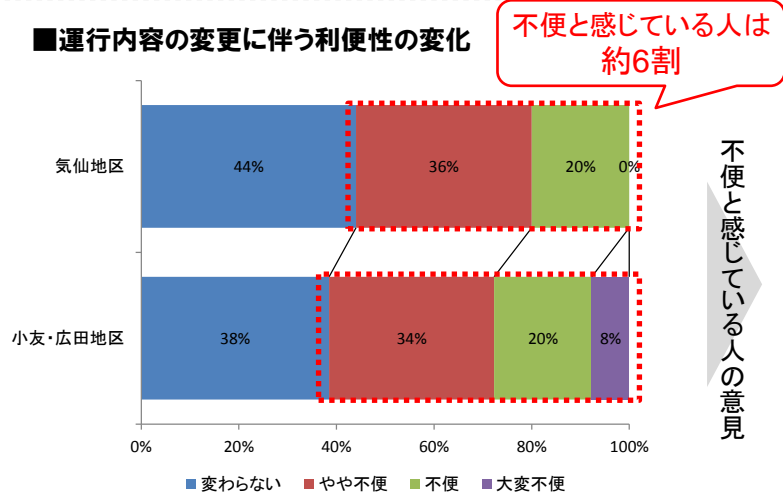
■世帯自家用車保有台数



■自分で自由に運転できる車両の保有状況

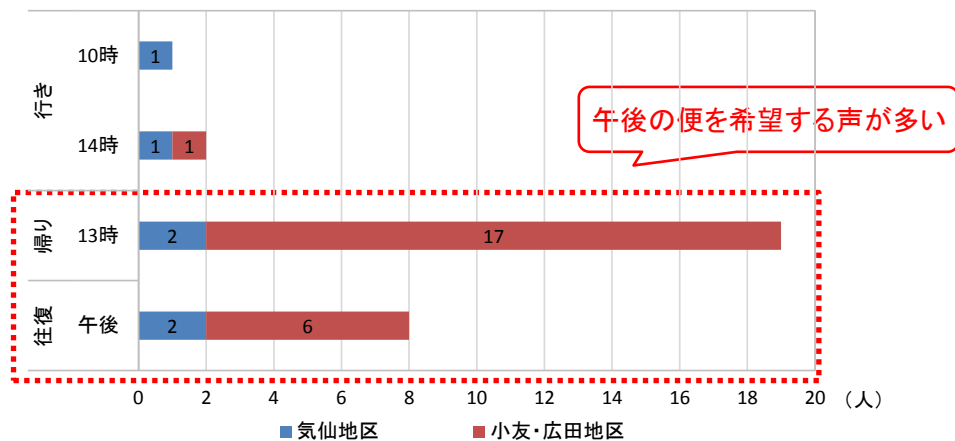


■運行内容の変更に伴う利便性の変化



(回答者数 気仙地区:N=20, 小友・広田地区:N=57)

■運行内容の変更に伴う利便性の変化

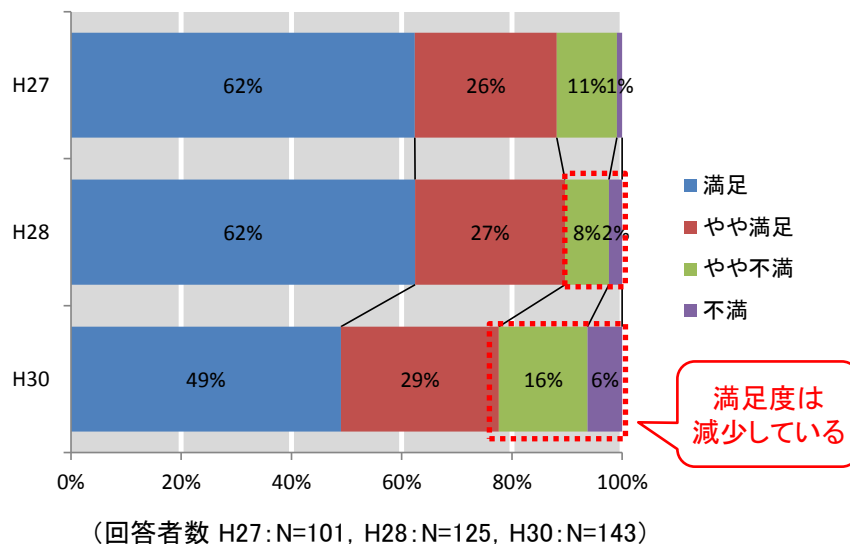


※気仙エリア1日8便→2便に減便、小友広田エリア1日6便→3便に減便

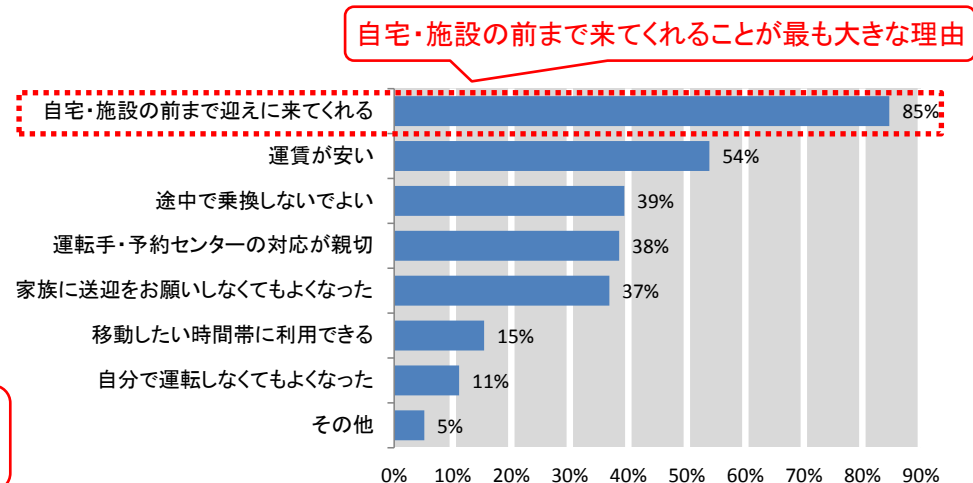
## 2-1. 利用実態と満足度

- 約8割の人が「満足」、「やや満足」と回答したが、H28年度に比べて、満足度が下がっている。これは便数の減少による影響と考えられる。
- 満足理由は、「自宅の前まで来てくれる」といった駅・停留所への移動に対する要素が多い。
- H28年度と比較しても、満足理由は変わらないため、今後もサービスの継続が必要である。

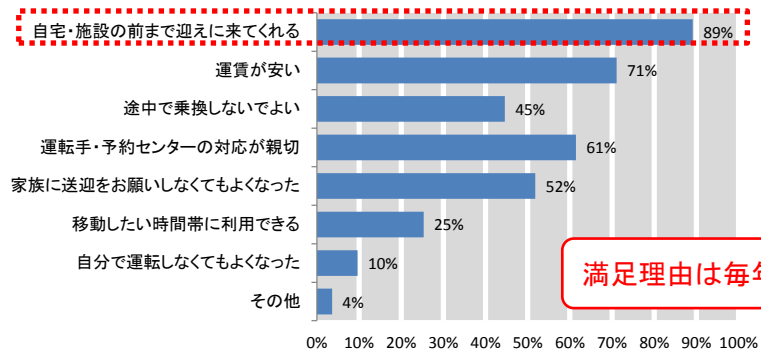
## ■満足度(H27・H28との比較)



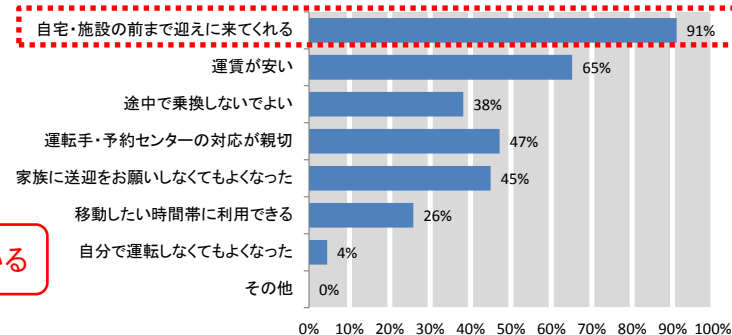
## ■H30満足理由(N=117)



## ■H28満足理由(N=83)



## ■H27満足理由(N=89)

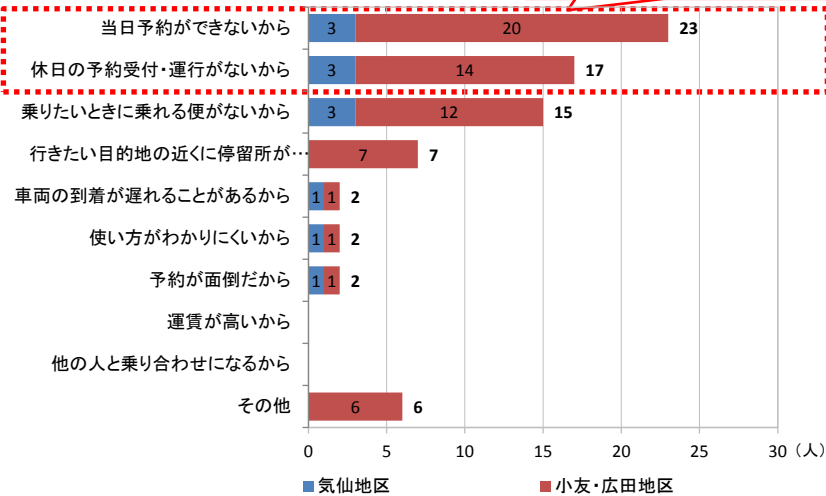


## 2-2. 利用実態と満足度

- 主な不満理由は、「当日予約ができないから」、「休日の予約受付・運行がないから」といった**予約に対する不満が多い**。
- デマンド交通を利用していない理由は、**自家用車(運転・送迎)での移動が可能**である点が多い。また、「当日予約ができない」、「乗りたいときに乗れない」といった**移動欲求とデマンド交通のサービスの不整合**が起因している影響も大きい。
- 今後の継続意思は、4人が「継続したくない」と回答し、多くが**自家用車(運転・送迎)での移動が可能**な点を理由としている。また、「未定」の人も、**自家用車(運転・送迎)での移動が可能**を理由に、今後の継続を未定としている。

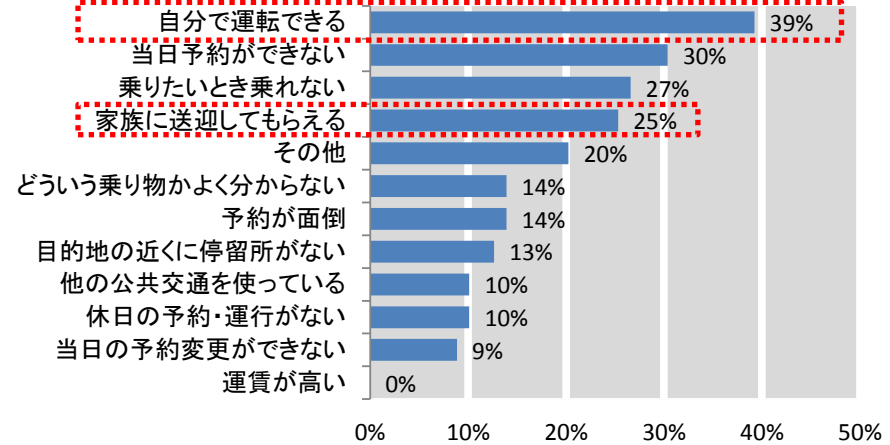
## ■不満理由

予約に関する不満が大きい



## ■利用していない理由(N=39)

自家用車(運転・送迎)での移動が可能

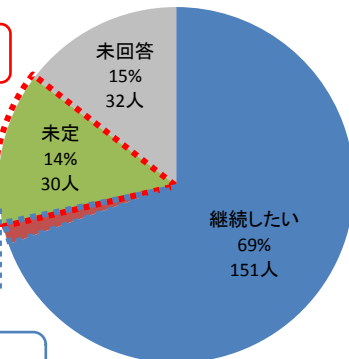


## ■今後の継続意思

「未定」が14%

継続したくない

継続したくない理由は「自分の車で移動が可能」



継続未定者の主な理由

## ■継続予定が「未定」の理由

自分の運転で移動が可能

